



校報

【校訓】

しののめ
自主開拓

【学校教育目標】健康で、豊かな心と知性をそなえ、すすんで自己を開発する生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- ① 自：自分（自分たち）で考え、判断し、行動に移す生徒
- ② 主：唯一無二の主人公である生徒
- ③ 開：心を開き 仲間と協力する生徒
- ④ 拓：未来を拓こう とするたくましい生徒

R6年度 能代市立東雲中学校 NO.12

令和7年1月28日（火）

（文責 校長 野村 誠）

～全校171人、NextStageに向けて心を新たに 3学期スタート～

14日（火）の始業式では、生徒代表として、1年藤田颯さん、2年金子波留さん、3年佐々木凜翔さん、生徒会関根姫菜さんが、冬休みの振り返りと3学期の抱負を発表しました。どの生徒の発表を聞いても、学習や生活、部活動等について、今の自分の姿を客観的に見つめ、「なりたい自分」という目標に向かって努力していこうとする力強い決意が感じられました。そして、進級や進学（NextStage）をしっかり意識した内容であることに心を打たれました。がんばれ！東雲中生、心から応援しています。

保護者の皆様、3学期も、我々教職員一丸となって生徒たちの成長を支えていこうと思っておりますので、引き続き御支援、御協力をよろしくお願いします。



～始業式 校長の話から～

今日から3学期の始まりです。まずは、生徒も先生方も誰一人命を落とすことなく、今日を迎えられてよかったと思っています。何よりです。

さて、今年度の締めとなる3学期を始めるに当たって、皆さんに伝えたいことを言います。

12月に行った、1・2年生は学習状況調査、3年生はアンケート調査の結果を見ると、「学校が楽しい」と答えた生徒の割合が、どの学年でも余裕で90%超え、6月調査と比べてもアップし、さらに、2・3年生では、1年前の調査結果と比べてもアップしていました。きっと、いろいろな行事や毎日の学習、友達との関係などに充実感をもった人が多いのだらうと思ってうれしくなりました。先生方は、皆さんが「学校が楽しい」と思えるようにしたいと頑張っているからです。ただ、逆に「100%ではない」ということも忘れません。何か悩んだり、苦しい思いをしている人には、相談に乗ったり、アドバイスしたりして支えていきます。東雲中には、先生方の他に、スクールカウンセラーの奈良先生も、心の相談員の塚本先生もいますので相談してください。

そして、皆さんにお願いです。2学期の終業式で「心理的安全性」の話をしました。おぼえていますか。安心して自分の考えや思いを言える、それをちゃんと受け止めてもらえる状態や雰囲気のことです。3学期、どの学級もそういう学級であるように、全員が自分の言葉や振る舞いに気を付けて、明るく爽やかな挨拶や表情であふれる集団を目指してください。

目指せ「学校が楽しい」100%、いつも意識しよう「自主開拓」、そして3年生の全員合格を応援しています。